業績の推移

■預金・貸出金の状況

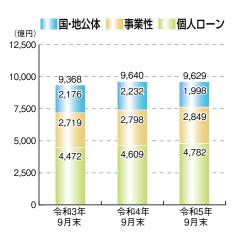
預金は、安定した取引基盤の拡充と預金の増強に積極的に取り組みました結果、前年同期比119億円増加して 1兆1,734億円となりました。

貸出金は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンは順調に増加しましたが、国・地方公共団体向け貸出金が減少しましたことから、前年同期比101億円減少して9.629億円となりました。

■預金残高



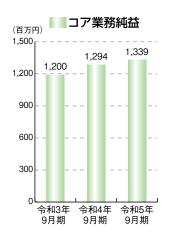
■貸出金残高

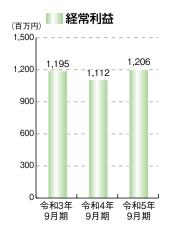


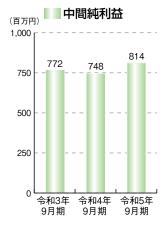
■損益の状況

コア業務純益は、資金利益が増加しましたことから、前年同期比45百万円増加して13億39百万円となりました。

また、経常利益は、前年同期比94百万円増加して12億6百万円、中間純利益は、前年同期比66百万円増加して8億14百万円となりました。







用語のご説明

コア業務純益

預金や貸出金、為替業務など、銀行本来の業務から生まれる利益を表した業務純益から、「一般貸倒引当金繰入額」および「国債等債券の損益」を除いたもので、より純粋な銀行本来の業務による利益です。

経常利益

経常収益から経常費用を控除した利益で、銀行の経常的な事業活動によって生じた利益です。

中間純利益

経常利益から、特別損益や法人税等などを調整した利益です。